



令和7年 11月4日(火)
京都府立井手やまぶき支援学校
保健室

日に日に秋が深まり、学校の木々も黄色や赤色に色づいてきました。子どもたちは、秋の自然に触れながら、季節の移り変わりを楽しんでいます。秋から空気が乾燥し始め、感染症が流行しやすくなります。引き続き、手洗いなどの感染症対策を習慣付け、体調管理をしていきましょう。



11月の保健行事

4日(火) 発育測定(対象者)

14日(金) RUNRUNRUN事前健康相談(対象者)

25日(火) 整形外科相談(対象者)



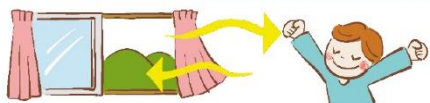
換気をしないとどうなる?

二酸化炭素が増えて、息苦しく感じたり集中力が落ちたりする

嫌なにおいがこもって、心身が不調になる

ウイルスや細菌が空気中をただよって、体調を崩しやすくなる

カビやダニが発生し、アレルギーなどの原因になる



家でも学校でも30分に1回以上5分程度の換気をして、気持ちよく過ごしましょう。



保護者の方へ



感染症を寄せつけない

5つの工夫

インフルエンザなど感染症が流行しやすい時期になりました。少しの心がけでかかりにくくできます。

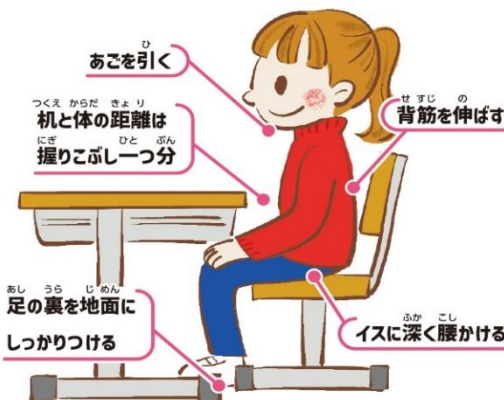


感染症に気を付けて、元気にすごすべー!



座っているときも いい姿勢

いい姿勢だと、呼吸しやすくなって全身の血行や、脳の働きが良くなります。そのため集中力や記憶力も上がって、勉強がはかどります。授業中や勉強中も姿勢を意識しましょう。



インフルエンザやコロナなどの感染症が流行する時期になってきました。お子さまの体調の変化には十分気を付け、体温等を測り、無理のない登校をお願いします。

